

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	35696
事業名	安全・安心な食のまち・さっぽろ推進費					
評価担当課	所 属	保)保健所 食の安全推進課			電話番号	011-622-5174
施策名	食の安全が守られ、誰もが健やかで豊かな食生活を送っています。					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	食の安全・安心を確保するためには、従来の食品関係事業者に対する監視指導を中心とした規制的な取組のみではなく、事業者による自主管理の推進や、市民・事業者の間の情報共有・相互理解の促進が重要である。このため、平成20年度より、食に関する所管部局と連携し、食の安全・安心に関する総合的な施策の推進による「安全・安心な食のまち・さっぽろ」の実現に取り組んでいる。 平成23年には「さっぽろ食の安全・安心推進ビジョン」を策定。平成25年には「札幌市安全・安心な食のまち推進条例」を制定・施行するとともに、平成27年には「安全・安心な食のまち・さっぽろ推進計画(平成27～31年度)」(以下「推進計画」という。)、令和2年には第2次推進計画を策定し、条例の趣旨を総合的かつ計画的に推進している。令和7年からは、第3次推進計画を策定する予定。
	事業内容(何を実施し)	安全・安心な食のまちづくりを推進するため、市民や事業者との連携・協働を推進するための普及啓発事業を実施する。 ①市民参加型事業:学童期の子どもに対する行政・事業者の取組内容の体験、事業者との意見交換、買物等の際に衛生状況等の調査等を実施 ②事業者取組支援:食品の衛生管理等に積極的に取り組んでいる事業者を広く市民等に周知 ③市民・事業者への啓発事業:食の安全、食まち事業の効果的な媒体や手法を用いたPR活動等 ④その他連携・協働推進事業:次期計画の策定、安全・安心な食のまち・さっぽろ推進会議の開催等
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	市民、事業者及び札幌市の三者による連携・協働の推進により、市民及び観光客等の健康を保護し、「安全・安心な食のまち・さっぽろ」の実現を目指すとともに、食の安全・安心の確保により札幌の食のブランド力をより向上させ、食産業・観光の振興にも寄与する。
	他都市の状況	他の政令指定都市のうち、9自治体で条例、基本方針等を策定。 ・条例:名古屋市、京都市 ・基本方針又は行動計画:仙台市、さいたま市、千葉市、静岡市、新潟市、福岡市、熊本市
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☐ 対象外

令和4年度決算額	7,876 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工
令和5年度予算額	13,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工
令和5年度決算額	8,312 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工
令和6年度予算額	14,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工

指標	アウトプット活動指標1	重点監視対象施設の監視指導実施率				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標1	大規模食中毒の発生件数				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方						
	アウトプット活動指標2	イベント、広報媒体等				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2	食の安全に関する情報に触れ、飲食店等の利用又は食品の				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	
来年度以降の方向性	